

立命館経済學

第 38 卷 第 6 号

1990年2月

内 容

論 説

新経済政策 (NEP) 後のマレーシア経済の展望……………西 口 清 勝 1
——マレーシア経済学会第10回大会での研究報告の検討——

公共部門と貿易構造……………阿 部 顕 三 15

研 究

利潤率低下と利潤量増大の「二面的法則」と恐慌論…増 田 和 夫 37
—— J. S. ミルの利潤率低下論をとおして——

産業組織のグローバリゼーション……………肥 塚 浩 65

共同研究室…………… 90

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第38巻・第3号

論 説

- 現代の産業構成と労働価値論……………小檜山 政 克
 産業合理化の現段階と労働組合（下）……………三 好 正 巳
 ——労働関係，労働基準，労使関係の理論的枠組みのための試論——
 世界システムと生産システム……………坂 本 和 一
 ——一つの問題状況——
 リカード課税転嫁説……………堂 目 卓 生
 ——スラッファ体系による再考察——

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第38巻・第4・5号

小牧聖徳教授退任記念論文集

内 容

- 小牧聖徳教授退任記念論文集の刊行にさいして……………松 野 昭 二
 江戸期貨幣制度の一考察……………三 上 隆 三
 日本経済の「構造調整」と財政投融资……………梅 原 英 治
 ——対米ファイナンス問題を中心に——
 近代天皇制と労働行政……………三 好 正 巳
 現代世界経済と社会主義貿易……………岩 田 勝 雄
 1980年代以降におけるマネーサプライ
 管理政策の有効性について……………河 野 快 晴
 わが国の賃金弾力化と資本蓄積……………横 山 政 敏
 ——構造調整のもとでのわが国賃金運動の特徴——
 貨幣需要関数の安定性……………平 田 純 一
 ——昭和40年代と50年代との対比を中心に——
 米加自由貿易協定とカナダ農業……………松 原 豊 彦
 経済学新造語と私……………小 牧 聖 徳
 小牧聖徳教授の略歴と著作目録

発行所 立命館大学経済学会